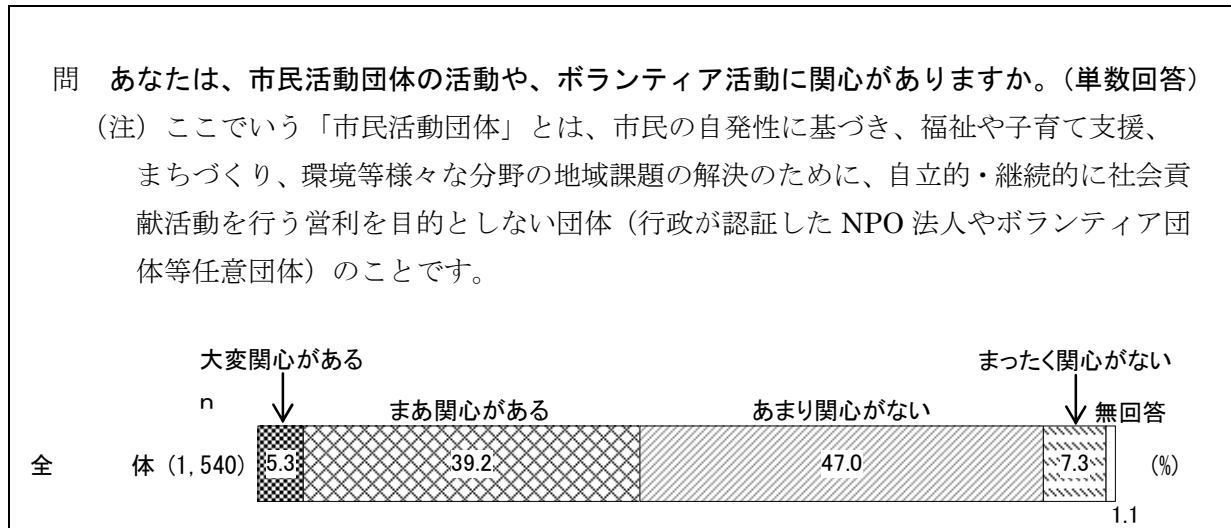


3 県政に関する世論調査

県民の県政への関心などを把握するため実施した「第 52 回県政に関する県政に関する世論調査（平成 28 年度）」からは、次のような結果が出ています。（ただし、n を総数とする。）

（1）市民活動団体やボランティア活動の関心度

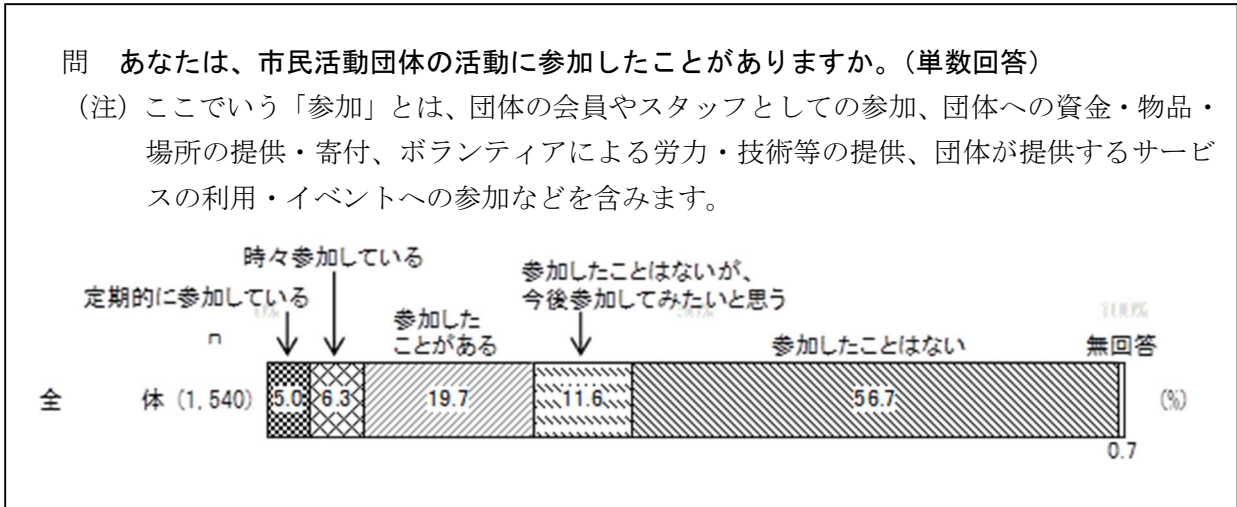
◇『関心がある』は4割台半ば



市民活動団体やボランティア活動の関心度を尋ねたところ、「大変関心がある」（5.3%）、「まあ関心がある」（39.2%）となっており、2 つを合わせた『関心がある』（44.5%）は 4 割台半ばとなっています。一方、「あまり関心がない」（47.0%）、「まったく関心がない」（7.3%）を合わせた『関心がない』（54.3%）は 5 割台半ばとなっており、『関心がない』割合が『関心がある』を上回っています。

(2) 市民活動団体の活動への参加経験

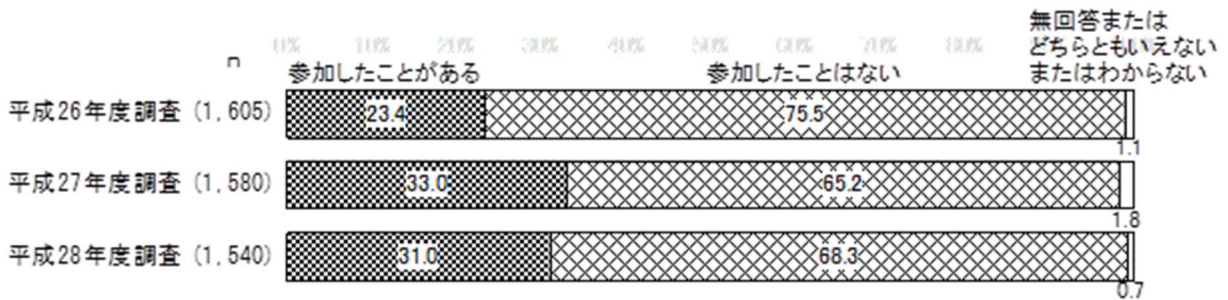
◇「参加したことはない」は約7割



市民活動団体の活動への参加経験を尋ねたところ、「定期的に参加している」(5%)と「時々参加している」(6.3%)、「参加したことがある」(19.7%)の3つを合わせた『参加したことがある』(31.0%)は3割を超えています。

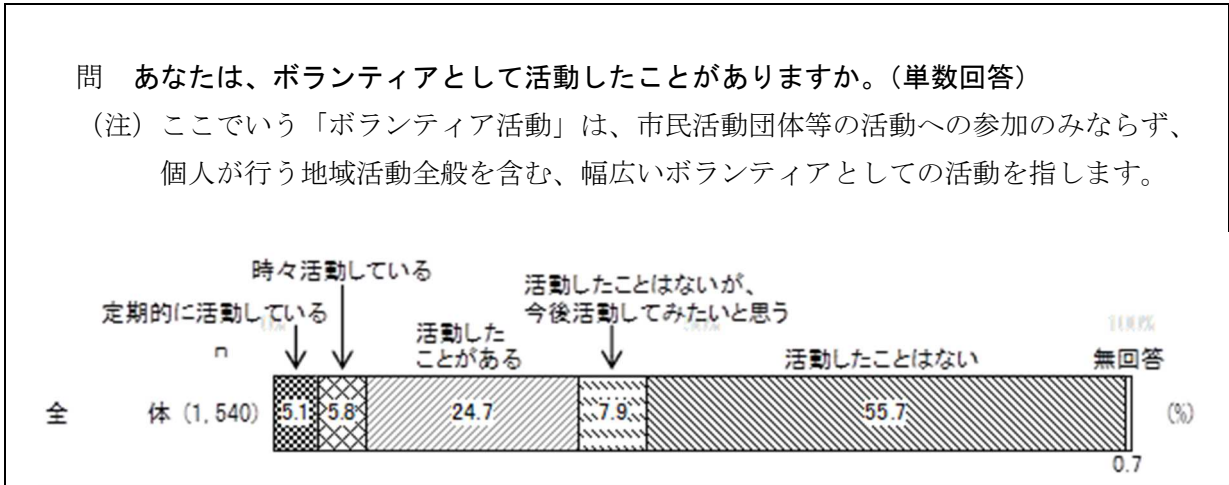
一方、「参加したことはないが、今後参加してみたいと思う」(11.6%)は1割を超え、「参加したことはない」(56.7%)は5割台半ばとなっています。

[参考] 平成26年度・平成27年度の同様の項目による調査結果との比較(単位: %)



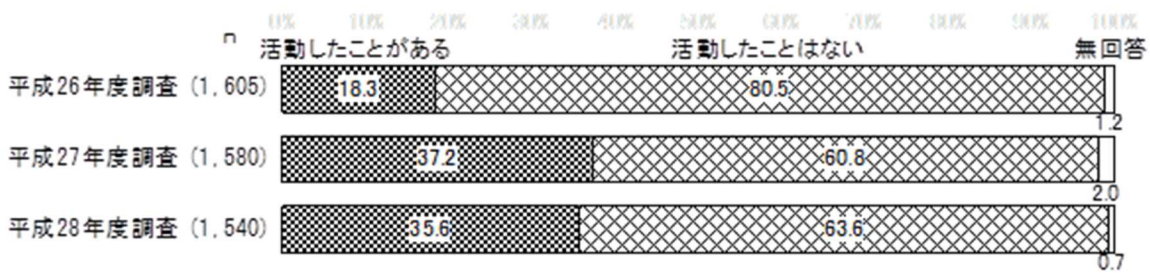
(3) ボランティア活動経験

◇「活動したことがある」は約3割半ば



ボランティアとして活動したことがあるかを尋ねたところ、「定期的活動中」(5.1%)、「時々活動中」(5.8%)が約5%ずつおり、「活動したことがある」(24.7%)を合わせた『活動したことがある』(35.6%)は3割台半ばとなっています。一方、「活動したことはない」(55.7%)は5割台半ばとなっています。

[参考] 平成26年度・平成27年度の同様の項目による調査結果との比較(単位: %)



4 寄附・ボランティアに関する意識調査

【調査の概要】

調査方法：ホームページ等により告知、ホームページ等により回答

*「寄附に関する意識調査」については、平成 29 年度第 3 回インターネットアンケート調査により回答

調査時期：平成 29 年 10 月～平成 30 年 2 月

回収結果：有効回答数 448 件

*内、138 件は平成 29 年度第 3 回インターネットアンケート調査

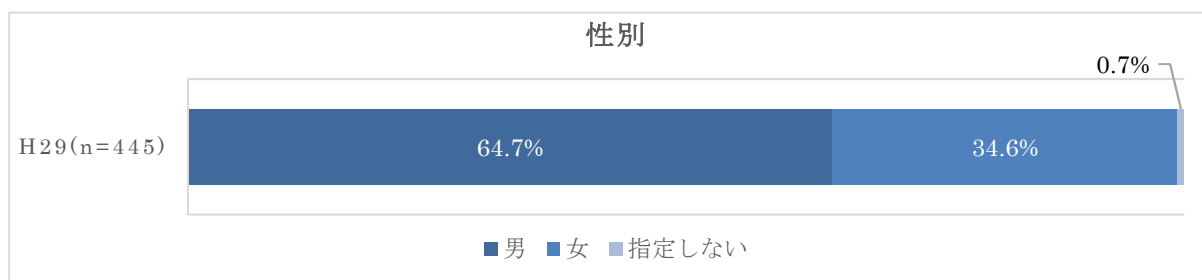
【結果の概要】

県民の寄附・ボランティアに関する現状についての調査結果は次のとおりです。

なお、n は各設問の回答者数です。

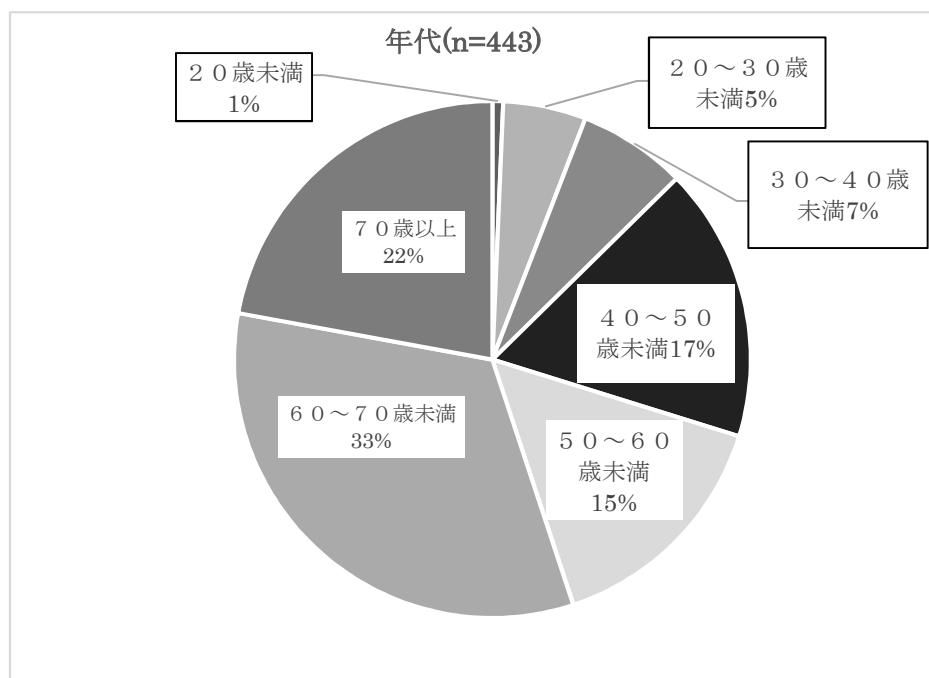
(1) 性別（単数回答）

回答者の性別は、下図のような結果となりました。



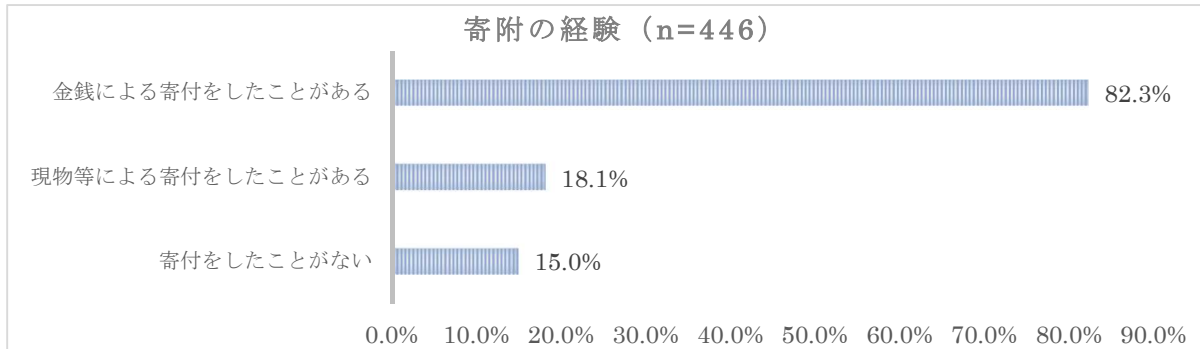
(2) 年代（単数回答）

回答者の年代は、下図のような結果となりました。



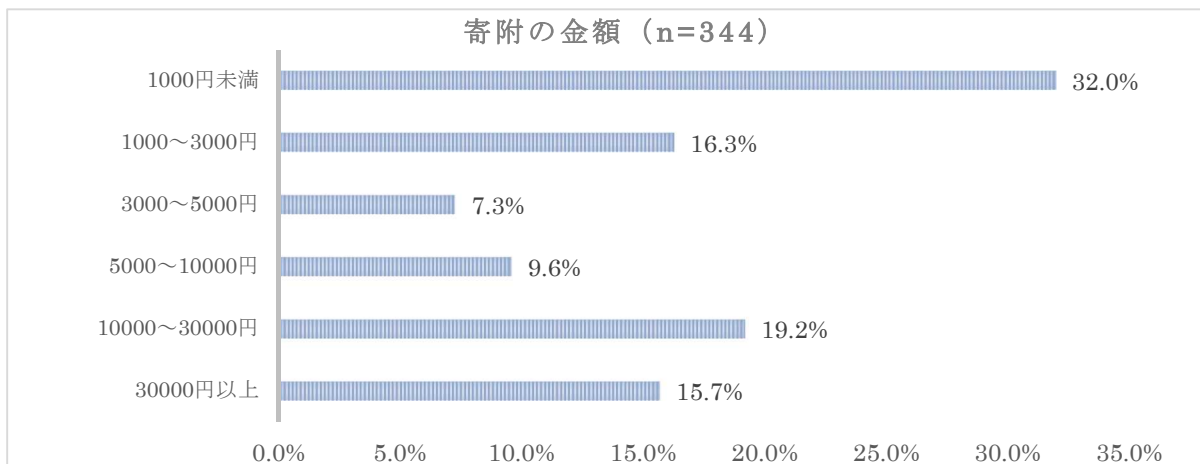
(3) 寄附の経験（複数回答）

これまで寄附（募金、現物寄附等を含む）をしたことがあるかどうかを尋ねたところ、下図のような結果となりました。金銭による寄附をしたことがある人は82.3%となっています。



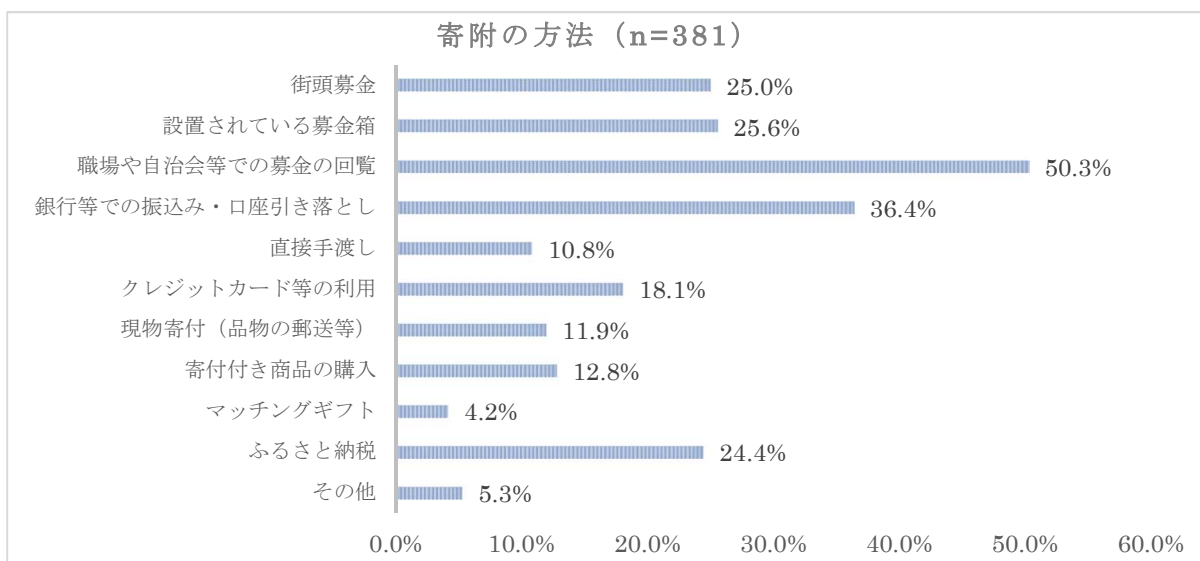
(4) 寄附の金額（記述回答）

寄附をしたことがある人に対して平成28年度に寄附をした金額について尋ねたところ、下図のような結果となりました。最も多いのが「1000円未満」で、32.0%となっています。



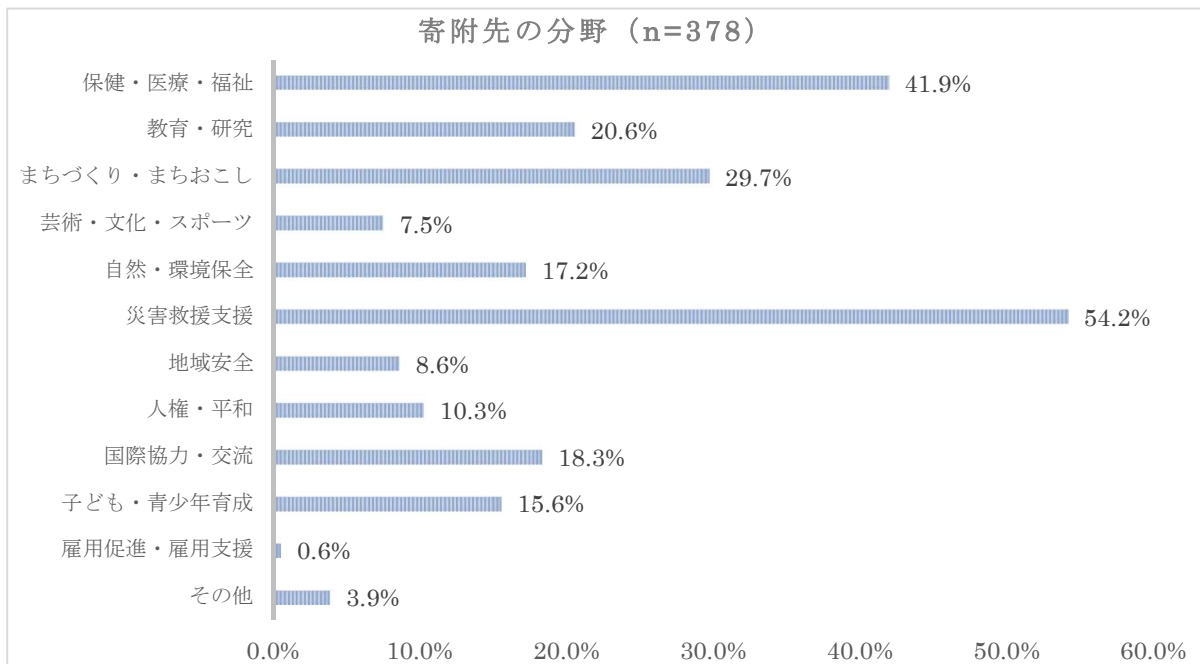
(5) 寄附の方法（複数回答）

寄附をしたことがある人に対して寄附を行った方法を尋ねたところ、下図のような結果となりました。最も多いのが「職場や自治会等での募金の回覧」で、50.3%となっています。



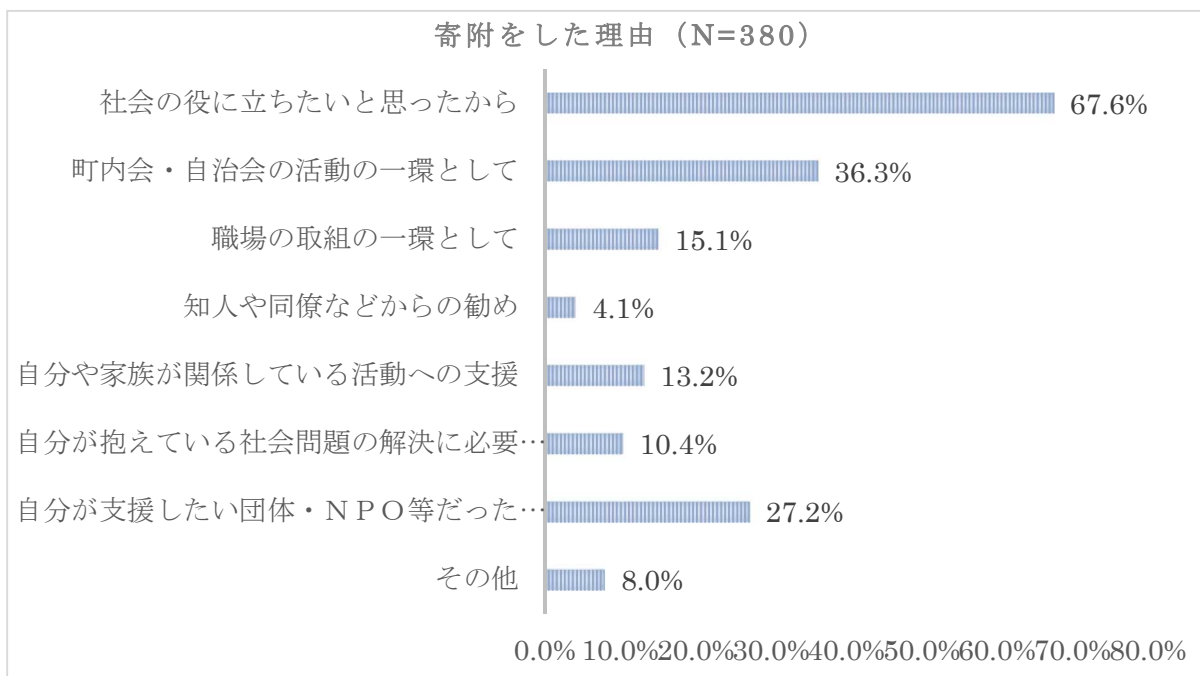
(6) 寄附先の分野 (複数回答)

寄附をしたことがある人に対して寄附をした分野を尋ねたところ、下図のような結果となりました。最も多いのが「災害救援支援」で、54.2%となっています。



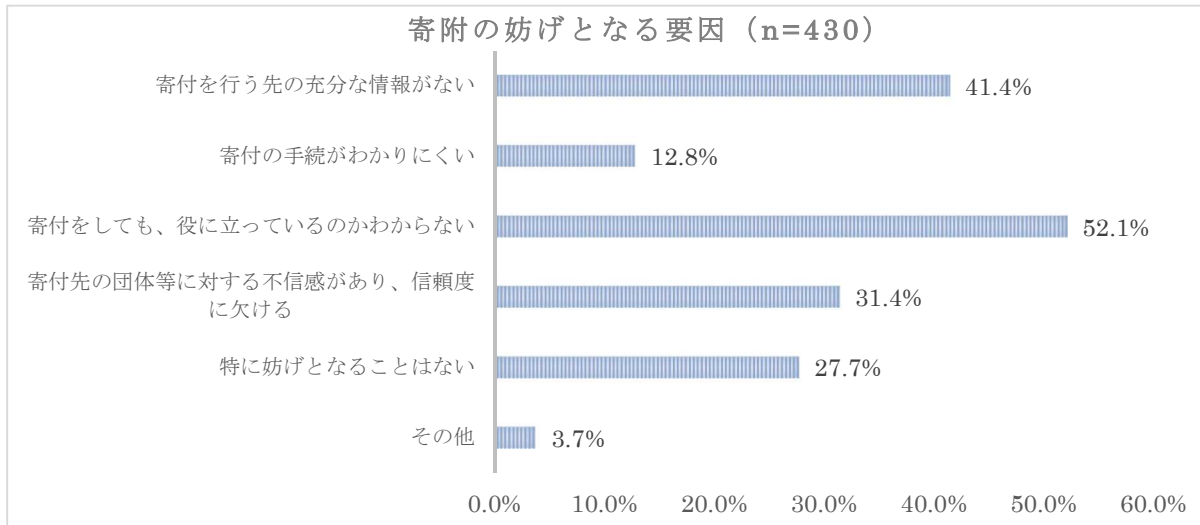
(7) 寄附をした理由 (複数回答)

寄附をしたことがある人に対して寄附をした理由を尋ねたところ、下図のような結果となりました。最も多いのが「社会の役に立ちたいと思ったから」で、67.6%となっています。



(8) 寄附の妨げとなる要因（複数回答）

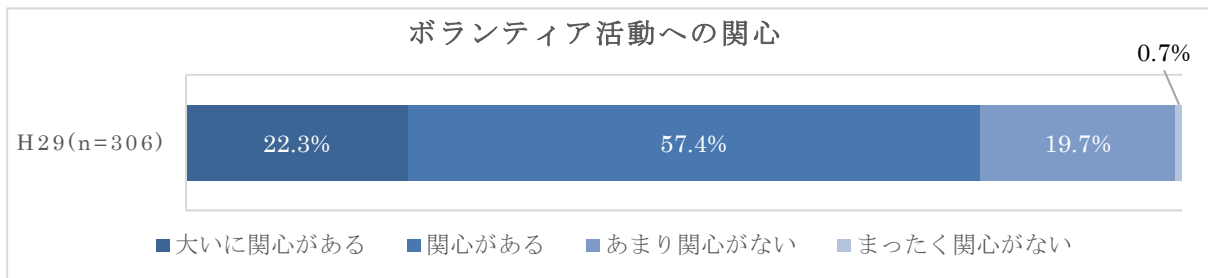
寄附の妨げになっていることについて尋ねたところ、下図のような結果となりました。最も多いのが「寄附をしても、役に立っているのかわからない」で、52.1%となっています。



(9) ボランティア活動への関心（単数回答）

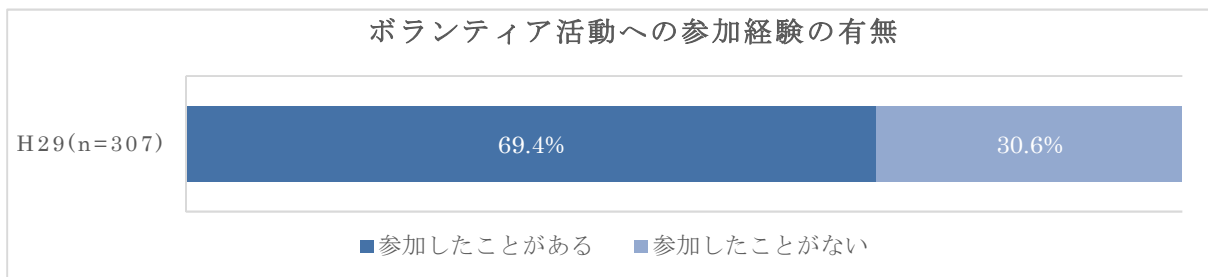
ボランティア活動への関心の有無を尋ねたところ、下図のような結果となりました。

「大いに関心がある」は22.3%、「関心がある」は57.4%であり、関心があると回答した人は、両者をあわせて79.7%となっています。



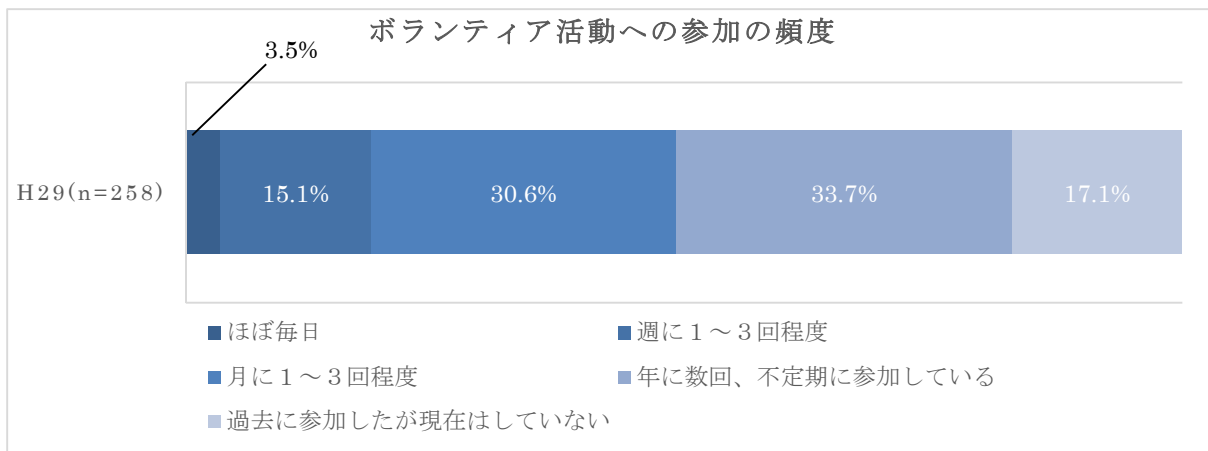
(10) ボランティア活動への参加経験（単数回答）

ボランティア活動への参加経験の有無を尋ねたところ、下図のような結果となりました。「参加したことがある」は69.4%となっています。



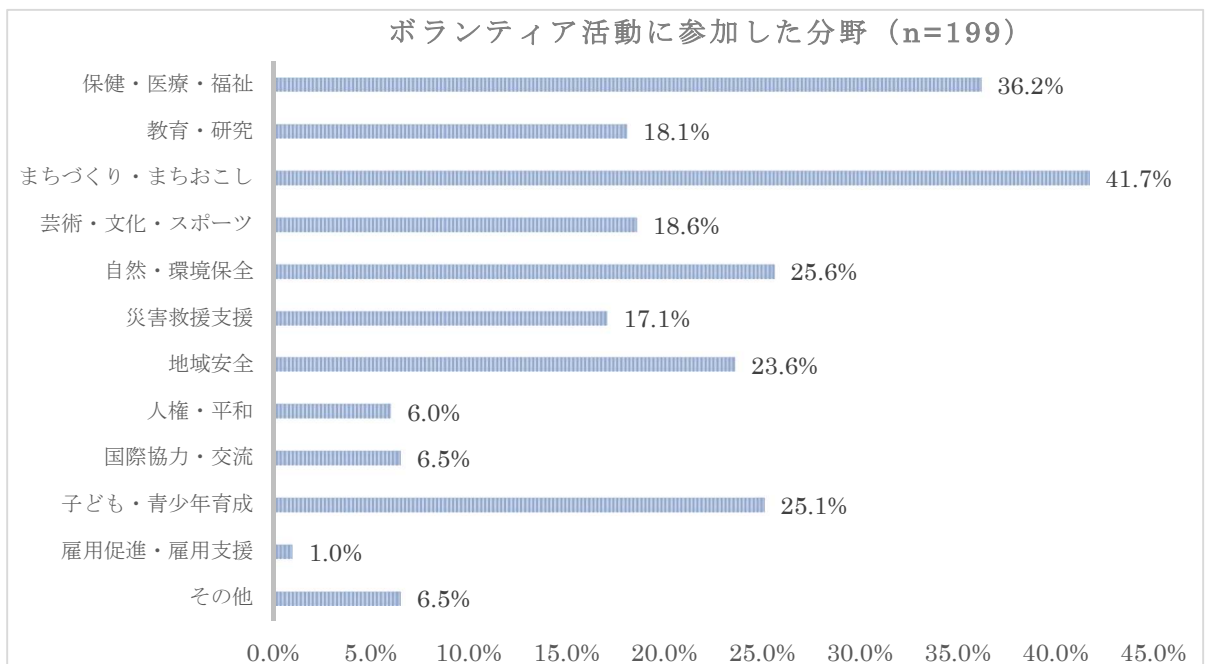
(11) ボランティア活動への参加の頻度（単数回答）

ボランティア活動に参加したことがある人に対して参加の頻度について尋ねたところ、下図のような結果となりました。最も多いのが「年に数回、不定期に参加している」で、33.7%となっています。



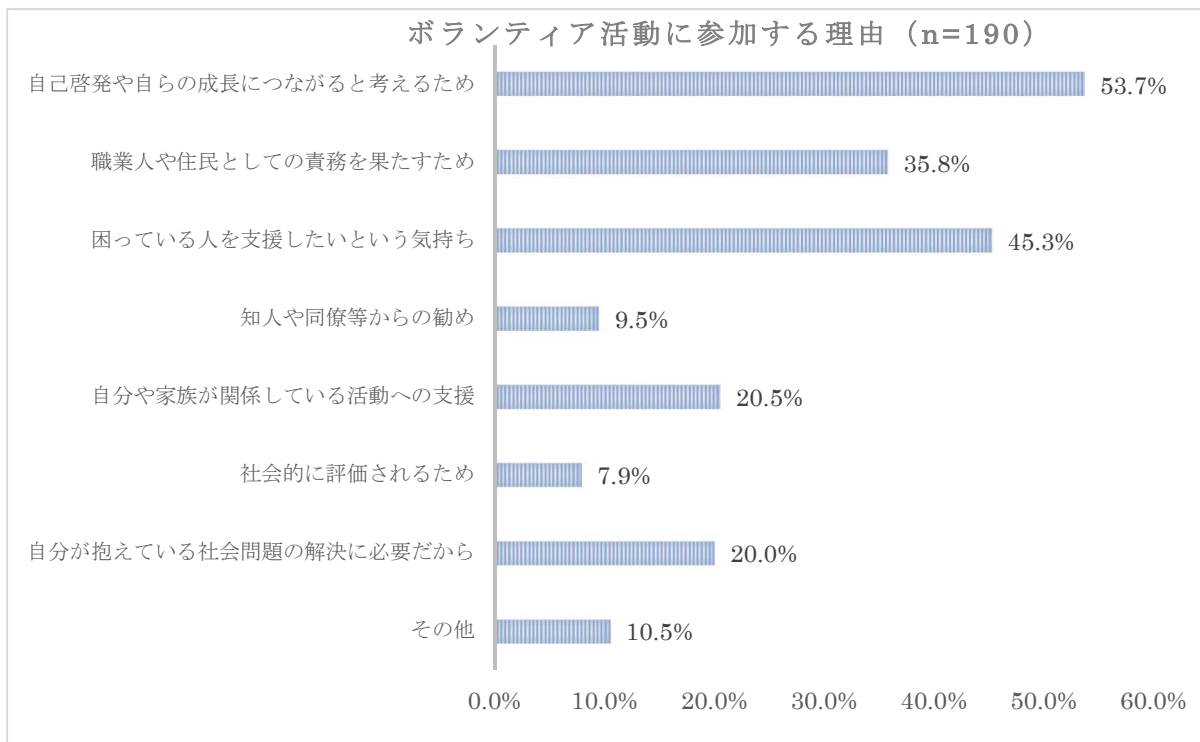
(12) ボランティア活動に参加した分野（複数回答）

ボランティア活動に参加したことがある人に対して参加した分野を尋ねたところ、下図のような結果となりました。最も多いのが「保健・医療・福祉」で41.7%となっています。



(13) ボランティア活動に参加する理由（複数回答）

ボランティア活動に参加したことがある人に対して活動に参加する理由を尋ねたところ、下図のような結果となりました。最も多いのが「活動を通じて自己啓発や自らの成長につながるため」で53.7%となっています。



(14) ボランティア活動への参加の妨げとなる要因（複数回答）

ボランティア活動への参加の妨げとなることを尋ねたところ、下図のような結果となりました。最も多いのが「活動を行いたいが、十分な情報がない」で31.0%となっています。

